

公会計論 I

科目ナンバリング ACC-309
選択 2単位

坂内 慧

1. 授業の概要(ねらい)

本講義では、簿記原理や会計学原理、財務諸表論などで得た企業会計の知識を基礎として、政府を対象とする公会計の基本知識を獲得することを目的としています。

2. 授業の到達目標

公会計の基本的な考え方や諸制度について理解できるようになることを目標としています。

3. 成績評価の方法および基準

成績は以下の基準を目安に総合的に評価します。

定期試験:70%

平常点(小テスト等):30%

4. 教科書・参考文献

参考文献

亀井孝文 『公会計制度の改革』 中央経済社

亀井孝文 『よくわかる公会計制度—創設の歴史と現行制度の活用や改革の方向まで—』 イマジン出版

5. 準備学修の内容

予習は特に必要ありません。上記に参考文献として掲げたテキストをベースに講義資料を作成します。参考書は購入せず、復習として講義資料を読み込んでください。

6. その他履修上の注意事項

講義には、ノートと筆記用具を持参してください。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス(オンライン)
:講義のすすめ方と成績評価について説明します。
- 【第2回】 公会計をめぐる環境と諸問題
:公会計をめぐる環境と公会計の諸問題について学びます。
- 【第3回】 公会計の概念
:会計学の中での公会計の位置づけや公会計の目的について学びます。
- 【第4回】 公会計制度の生成と発展
:わが国や諸外国における公会計制度の展開について学びます。
- 【第5回】 公会計制度の概要
:わが国の公会計に関する法的枠組みや制度における基本概念について学びます。
- 【第6回】 予算制度
:国および地方自治体の予算制度とその内容について学びます。
- 【第7回】 決算制度
:国および地方自治体の決算制度とその内容について学びます。
- 【第8回】 公会計改革の議論と動向
:わが国及び諸外国での公会計改革における基礎的思考や現状について学びます。
- 【第9回】 国際公会計基準
:国際公会計基準の性格や内容について学びます。
- 【第10回】 新しい公会計の理論
:新しい公会計と伝統的な公会計の目的観の相違や新しい公会計の理論について学びます。
- 【第11回】 公会計改革の提言と実践
:わが国における公会計改革の展開について学びます。
- 【第12回】 新地方公会計統一基準の概要
:総務省が公表した「統一基準」について学びます。
- 【第13回】 東京都会計基準の概要
:東京都が公表した「東京都会計基準」について学びます。
- 【第14回】 新地方公会計統一基準と東京都会計基準による財務書類(オンライン)
:それぞれの会計基準から導出される財務書類について学びます。
- 【第15回】 講義のまとめ